

2025 年度 沖縄大学

外国人・帰国生徒特別選抜
一般選抜（前期）

日本語筆記試験
〈問題用紙〉

2025 年度 沖縄大学 外国人・帰国生徒特別一般選抜（前期）

日本語筆記試験 問題用紙

※解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

問題Ⅰ. 次の（ ）の中に、ひらがなを1字ずつ入れなさい。ただし、「は」は使えません。

(1×13)

- ①20 歳になって（ ）（ ）でないと、お酒を飲むことはできない。
- ②犯人はあの人（ ）違いない。
- ③犬の散歩のついで（ ）、手紙を出してきた。
- ④先輩のアドバイス（ ）おかげ（ ）、希望する大学に合格できた。
- ⑤鳥（ ）よう（ ）空を飛ぶたい。
- ⑥日本全国、温泉はどこに（ ）（ ）ある。
- ⑦この歌手は、女の人（ ）人気（ ）ある。
- ⑧子どものため（ ）本は、この奥においてある。

問題Ⅱ. の中から____に入るものを選び、記号で答えなさい。ただし、それぞれ1回しか使えません。(1×10)

A: a. さえ b.こそ c. ことには d. からこそ e. ほど

- ①あのときの辛い経験があった____、今の自分がいる。
- ②アラビア語を1年も勉強したが、まだ文字____書けない。
- ③試してみない____、どうなるかわからない。
- ④今度____試合に勝ちたい。
- ⑤仕事のあとに飲むビール____おいしいものはない。

B: a. とおりに b. に沿って c. をもとに d. に関する e. に対して

- ⑥年上の人____、敬語を使うようにしている。
- ⑦ひらがなとカタカナは漢字____作られた。
- ⑧説明書に書いてある____、使ってください。
- ⑨道路____、花が咲いている。
- ⑩ここに図書館の利用____注意が書いてあるので、よく読んでください。

問題Ⅲ. () の中の言葉を適当な形にして、____に書きなさい。ただし、そのままの形の場合もあります。(2×11)

- ①連絡はたいていメールですが、ときどき手紙を____こともある。(書く)
- ②かばんに財布を____つもりだったが、大学でないことに気がついた。(入れる)
- ③兄は最近____ばかりいる。(怒る)
- ④もう少し____ば、この服を買いたい。(安い)
- ⑤このプロジェクトはぜひやりたい。もし失敗____としても、後悔はしないだろう。(する)
- ⑥____かと思うと、また雨が降りだした。(晴れる)
- ⑦辛いカレーを____とたん、汗が出てきた。(食べる)
- ⑧____からには、絶対に成功させてみせる。(やる)
- ⑨来年の春に、新しい家に____ことになりました。(引っ越す)
- ⑩「____ものか！ 次の試合は絶対に勝つ！」(負ける)
- ⑪先生に____ところ、わからなかった文法が理解できた。(聞く)

問題Ⅳ. () の中から最も適当なものを選び、記号で答えなさい。(1×15)

- ①居眠りをしてしまい、もう少しで電車を乗り過ごす(a. ところだった b. ことだった c. わけだった d. はずだった)。
- ②すみませんが、風邪気味なので休ませて(a. お願いします b. 申し上げます c. いただきます d. くださいます)。
- ③運動不足のせいで、最近太り(a. つばい b. ぎみ c. だらけ d. ほど)だ。
- ④パソコンを(a. はげんで b. 生じて c. 用いて d. 見回って)、レポートを作成した。
- ⑤日本とイギリスの(a. 時差 b. 異時 c. 時限 d. 時違)は9時間だ。
- ⑥新車は高くても買えないので、(a. 古物 b. 旧古 c. 古手 d. 中古)車を買う予定だ。
- ⑦会議で意見を(a. 求められて b. なまけられて c. つながれて d. かせがれて)、何も考えていなかったなので、困った。
- ⑧(a. 軽い b. 重い c. 高い d. 低い)気持ちで引き受けたが、大変なことを引き受けてしまったと、今になって後悔している。
- ⑨私の娘は(a. そちこち b. どちら c. あちこち d. こちあち)におもちゃを散らかしている。
- ⑩今はわからなくても、(a. たえず b. いずれ c. しきりに d. せいぜい)本当のことがわかるだろう。
- ⑪中学校の友達に会うと、(a. 当年 b. 当代 c. 当間 d. 当時)に戻ったような気分になる。
- ⑫エアコンのフィルターは1年を(a. 都合 b. 目安 c. 発生 d. 使用)に、交換してください。
- ⑬私は卵に(a. エネルギー b. リハビリ c. ブーム d. アレルギー)があるので、食べられない。

- ⑭買い物に出かけたが、忘れ物をしたので、家に（a. 取り b. 追い c. 乗り d. 引き）返した。
⑮日本の（a. 各 b. 総 c. 超 d. 名）人口は約 1 億 2000 万人だ。

問題Ⅴ. 次の文章は、『AI vs. 教科書が読めない子どもたち』（新井紀子）の一部です。文章をよく読んで、あとの間に答えなさい。（40）

日本で近代社会が成立した明治時代以降、文部省や、大学の先生たちが何を考えて今の大学入試制度を作り上げてきたのかは別として、大学入試には（ア）とした機能があります。

「当たり前じゃん」と言われそうですが、それは学生のスクリーニングです。ホワイトカラーとして社会に送り出すとき、この学生はどの程度の能力があるのか。その能力を測る指標として大学入試は機能しています。（中略）

けれども、AI が労働市場に参入すると、これまでの大学入試では人材のスクリーニングが機能しなくなる可能性が高いでしょう。そのことに人々は薄々気づき始めています。（中略）

かつては、大学に進学すれば「出世」は担保されていました。高卒と大卒との生涯賃金の差を考えれば、多少無理をしても親は喜んで子どもを大学に送り出したものでした。しかし、現在はそうではない。大学や大学院を出ても非正規雇用にかざるを得ない若者が少なくありません。（イ）正規雇用の職を得たとしても新卒採用の3年未満の転職率は3割に上りません。すでに、「大学に行かせる」ことは親にとってローリスク・ハイリターンの投資ではなくなっているのです。そうすると、「あなたの勝手で行くのだから、学費はアルバイトで稼ぎなさい」とか「奨学金を借りて、就職したら自分で返しなさい」という気持ちになることもわからなくはありません。

大学生を受け入れる側の企業から大学への声は年々厳しくなっています。端的に言えば「もっと使える人材を育成しろ」という声です。かつての日本企業は、大学に教育など期待していませんでした。90年代までは、大学入試できちんとスクリーニングさえしてくれれば、卒業後にわが社流の教育をするので余計なことはしなくてよい、とさえ言われました。ところが、突如手のひらを返したように大学の人材育成の内容に口を出すようになりました。なぜでしょうか。大学入試のスクリーニングだけでは、ほしい人材を（ウ）採れないと企業が実感しているからでしょう。ほしい人材とはどのような人材か。コミュニケーション能力とか、グローバル人材とか、クリエイティビティだとかいろいろ言われますが、結局のところ、ITやAIでは代替不能な人材、意味がわかり、フレームに囚われない柔軟性があり、自ら考えて価値を生み出せるような人材ということでしょう。

問1. 次の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。（1×10）

- ①入試 ②機能 ③能力 ④労働 ⑤人材 ⑥可能性 ⑦喜んで ⑧現在 ⑨採用 ⑩期待

問2. (ア)～(ウ)に入る適切な言葉を【 】の中から選び、記号で答えなさい。ただし、それぞれ1回しか使えません。(1×3)

【 a. はっきり b. たとえ c. さっぱり 】

問3. 本文の内容と合っているものには○、違っているものには×を()の中に入れなさい。(2×4)

- ①大学入試は、学生をスクリーニングする機能を持っている。
- ②AI が労働市場に参入すれば、大学入試による人材のスクリーニングがさらに重要になる。
- ③かつては大学進学が「出世」を担保していたが、現在は卒業後に非正規雇用に就く若者も少なくない。
- ④現在、大学入試によるスクリーニングがあるので、企業はほしい人材が採れている。

問4. 現在、企業はどのような人材を求めていると作者は言っていますか。簡単に説明しなさい。(6)

問5. AI が進化する中で、大学で何を学ぶべきだと思いますか。あなたの考えを書きなさい(150字以上180字以内)。(13)